令和５年度第１回職業訓練指導員講習（４８時間講習）
受　講　案　内

１　講習日程

月日 ＼ 時限		1 9:20 ～ 10:10	2 10:15 ～ 11:05	3 11:10 ～ 12:00	4 12:50 ～ 13:40	5 13:45 ～ 14:35	6 14:40 ～ 15:30	7 15:35 ～ 16:25	8 16:35 ～ 17:35
第1日	7月26日（水）	職業能力開発促進法・1H 、職業訓練原理・4H、教科指導法・2H							
第2日	7月27日（木）	教科指導法・７Ｈ							
第3日	7月29日（土）	生活指導・6H							
第4日	8月1日（火）	教科指導法・７Ｈ							
第5日	8月2日（水）	訓練生の心理・７Ｈ							
第6日	8月3日（木）		職業安定関係法・2H		労働基準関係法・1H、 労働安全衛生法・3H				
第7日	8月4日（金）	事例研究・６Ｈ						確認テスト・2H	

２　会　　場

愛知県職業訓練会館　２階　大研修室

３　定　　員

６０人　　※　受講者の決定は、原則として申込書の先着順としますが、当分の間、愛知県内在勤・在住の方を優先させていただきます。

４　申込期間

令和５年５月２２日(月)から令和５年６月１６日(金)まで

※　郵送の場合、申込締切日の消印があるものまでを有効とします。
なお、申込者多数の場合、申込期間内であっても、締め切ります。

５　申込方法

別表の「４８時間講習受講資格及び提出書類一覧表」に記載のとおり、別紙の「受講申込書」及び「履歴書」を記入の上、必要な書類を添付してお申し込みください。(メールでの申込みはできませんのでご注意ください。)

なお、受講申込書等は当協会のホームページからダウンロードできます。

https://www.avada.or.jp/project/training/instructor_training/

※　提出書類一覧表の整理番号「２」、「３」又は「１３」を受講資格とする方は、履修証明書とは別に「関連学科履修状況証明書」が必要です。この様式は当協会で用意しますので、事前にお問い合わせください。

6　受 講 料

２１,６００円（当協会会員の方は１８,７００円)

申込書等を審査の上、受講資格の認められる方には、別途「受講票」とともに「請求書」を送付しますので、支払期限までに必ず御振り込みください。

※　なお、開講前２週間以内（令和５年７月１２日(水)以降）のキャンセルは受講料全額を申し受けますので御了承ください。

7　その他

（1）別表に掲げる受講資格があっても、次の①から③までのいずれかに該当する方は、職業訓練指導員免許を取得することができません。

①　精神の機能の障害により職業訓練指導員の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない方

②　禁錮以上の刑に処せられた方

③　職業訓練指導員免許の取消しを受け、当該取消しの日から２年を経過しない方

（2）申込み者数が定員を著しく下回る場合、また、新型コロナウィルス感染症拡大防止への対応等に伴い、本講習を延期又は中止とする場合があります。

（3）天候等の事情により、講習日程の一部を中止した場合は、講習の代替日又は次回の講習を受講する必要があります。（この講習は全時間を受講する必要があるためです。）

代替日等に受講できない場合でも受講料は返金できません。

8　お申込み先・お問い合せ先

愛知県職業能力開発協会 企画業務課 企画・能力開発グループ

住　所：〒451-0035

名古屋市西区浅間二丁目３－１４(愛知県職業訓練会館)

電　話：０５２－５２４－２０３２　ＦＡＸ：０５２－５２４－２０３６

メール　kyouiku@avada.or.jp

(メールでの申込みはできませんのでご注意ください。)

別表

４８時間講習受講資格及び提出書類一覧表

整理番号	根拠法令	受講資格	実務経験の年数	提出書類（様式は下記参照）				
				①	②	③	④	⑤
1	規則 39-1	技能検定合格者(1 級又は単一等級)（バルコニー施工、電子回路接続を除く）	－	○				○
2	附則 9-1-1	大学卒業者（通信課程を除く）(免許職種に係る学科を履修）	２年	○	○	○	○	
3	附則 9-1-2	短大・高専卒業者(通信課程を除く)(免許職種に係る学科を履修）	４年	○	○	○	○	
4	附則 9-1-2 の 2	高度職業訓練(応用課程・特定応用課程・特定専門課程）の技能照査合格者	１年	○				○
5	附則 9-1-2 の 3	専門課程の高度職業訓練(養成訓練)の技能照査合格者	３年	○				○
6	附則 9-1-3 告示 1	専門課程の高度職業訓練(養成訓練)の修了者	４年	○	○			
7	附則 9-1-3 告示 1 の 2	普通課程の普通職業訓練(養成訓練)の技能照査合格者	６年	○				○
8	附則 9-1-3 告示 1 の 3	普通課程（規則別表第２）の普通職業訓練(養成訓練)の修了者	７年	○	○			
9	附則 9-1-3 告示 2	短期課程(規則別表第 4 の 700 時間以上)の普通職業訓練の修了者	１０年	○	○			
10	附則 9-1-3 告示 3	専修訓練課程の養成訓練の修了者	１０年	○	○			
11	附則 9-1-3 告示 4	外国の大学卒業者(免許職種に係る学科を履修）	２年	○	○			
12	附則 9-1-3 告示 5	旧法の認定職業訓練(3 年課程)及び労働基準法の技能者養成の修了者	７年	○	○			
13	附則 9-1-3 告示 6	高等学校卒業者(免許職種に係る学科を履修）	７年	○	○	○	○	
14	附則 9-1-3 告示 7	旧法の専門的職業訓練(2 年課程で訓練時間が 3600 時間及び認定職業訓練(2 年課程)の修了者	８年	○	○			
15	附則 9-1-3 告示 8	旧法の職業訓練(1 年課程で訓練時間が 1800 時間)及び公共職業補導所(1 年課程で訓練時間が 1824 時間)の修了者	１０年	○	○			
16	附則 9-1-3 告示 9	旧総合職業補導所(1 年課程で訓練時間が 1824 時間)の修了者	１０年	○	○			
17	附則 9-1-3 告示 10	家事サービス職業訓練担当者	－	○				
18	附則 9-1-3 告示 11	旧法の特別高等訓練課程の養成訓練の技能照査合格者	３年	○				○
19	附則 9-1-3 告示 11 の 2	旧法の特別高等訓練課程の養成訓練の修了者	４年	○	○			
20	附則 9-1-3 告示 11 の 3	旧法の高等訓練課程の養成訓練の技能照査合格者	６年	○				○
21	附則 9-1-3 告示 12	旧法の高等訓練課程の養成訓練の修了者	７年	○	○			
22	附則 9-1-3 告示 13	旧法の専修訓練課程の養成訓練の修了者	１０年	○	○			

様式－ ①受講申込書及び履歴書、②卒業証書又は修了証明書、③専門学科に関する履修証明、④関連学科履修状況証明書、⑤合格証書の写し

職業訓練指導員免許職種と技能検定職種との対応表

職業訓練指導員免許職種		技能検定職種
あ	印章彫刻科	印章彫刻
	インテリア科	内装仕上げ施工、表装
	園芸科	園芸装飾
か	化学分析科	化学分析
	ガラス科	ガラス製品製造
	機械科	金型製作、機械加工、機械検査、機械・プラント製図、機械保全、工業彫刻、仕上げ、切削工具研削、テクニカルイラストレーション、放電加工、油圧装置調整
	木型科	木型製作
	貴金属・宝石科	貴金属装身具製作
	義肢装具科	義肢・装具製作
	金属表面処理科	アルミニウム陽極酸化処理、めっき
	建設科	型枠施工、コンクリート圧送施工、鉄筋施工
	建設機械科	建設機械整備
	建築科	建築図面製作、建築大工、サッシ施工、枠組壁建築
	建築板金科	建築板金
	建築物衛生管理科	ビルクリーニング
	建築物設備管理科	ビル設備管理
	公害検査科	化学分析
	光学ガラス科	光学機器製造、眼鏡レンズ加工
	光学機器科	光学機器製造
	工業包装科	工業包装
	広告美術科	広告美術仕上げ
	構造物鉄工科	鉄工
さ	左官・タイル科	左官、タイル張り
	さく井科	ウェルポイント施工、さく井
	サッシ・ガラス施工科	カーテンウォール施工、ガラス施工、サッシ施工
	紙器科	紙器・段ボール箱製造
	漆器科	漆器製造
	自動車製造科	内燃機関組立て
	写真科	写真
	住宅設備機器科	配管、浴槽設備施工
	食肉科	ハム・ソーセージ・ベーコン製造
	織機調整科	織機調整
	寝具科	寝具製作
	森林環境保全科	造園
	水産物加工科	水産練り製品製造
	スレート科	スレート施工
	製材機械科	製材のこ目立て、切削工具研削
	製版・印刷科	印刷、プリプレス(製版)
	製本科	製本
	西洋料理科	調理
	石材科	コンクリート積みブロック施工、石材施工
	染色科	染色
	造園科	造園
	造船科	鉄工
	塑性加工科	金属プレス加工、建築板金、工場板金、鉄工
た	竹工芸科	竹工芸
	畳科	畳制作
	鍛造科	鍛造
	築炉科	築炉、れんが積み
	中国料理科	調理
	鋳造科	金属溶解、ダイカスト、鋳造、粉末冶金
	鉄鋼科	金属溶解
	鉄道車両科	鉄工、鉄道車両製造・整備
	電気科	自動販売機調整、電気機器組立て、電気製図
	電子科	自動販売機調整、電子機器組立て、半導体製品製造
	陶磁器科	陶磁器製造
	時計科	時計修理
	塗装科	塗装、塗料調色

職業訓練指導員免許職種		技能検定職種
た	土木科	ウェルポイント施工
	とび科	とび
な	内燃機関科	内燃機関組立て
	ニット科	ニット製品製造
	日本料理科	調理
	熱処理科	金属材料試験、金属熱処理
	熱絶縁科	熱絶縁施工
	農業機械科	農業機械整備
は	配管科	配管、浴槽設備施工
	発酵科	酒造、みそ製造
	パン・菓子科	菓子製造、パン製造
	帆布製品科	帆布製品製造
	表具科	表装
	防水科	防水施工
	縫製科	布はく縫製
	縫製機械科	縫製機械整備
	プラスチック製品科	強化プラスチック成形、プラスチック成形
	フラワー装飾科	フラワー装飾
	ブロック建築科	エーエルシーパネル施工、ブロック建築、れんが積み
	ほうろう製品科	ほうろう加工
ま	木工科	家具製作、機械木工、製材のこ目立て、建具製作、木工機械整備
	木材工芸科	漆器製造
	メカトロニクス科	電気機器組立て
	麺科	製麺
や	屋根科	かわらぶき
	床仕上げ科	内装仕上げ施工
	洋裁科	婦人子供服製造
	洋服科	紳士服製造
ら	理化学機器科	家庭用電気治療器調整
	冷凍空調機器科	冷凍空気調和機器施工
わ	枠組壁建築科	建築図面製作、建築大工、枠組壁建築
	和裁科	和裁
	介護サービス科	技能検定職種との対応がない職業訓練指導員免許職種
	観光ビジネス科	
	クレーン科	
	計測機器科	
	建設機械運転科	
	航空機製造科	
	航空機整備科	
	港湾荷役科	
	コンピュータ制御科	
	自動車車体整備科	
	自動車整備科	
	事務科	
	情報処理科	
	織布科	
	送配電科	
	測量科	
	デザイン科	
	電気工事科	
	電気通信科	
	電話交換科	
	発変電科	
	美容科	
	フォークリフト科	
	福祉工学科	
	プレハブ建築科	
	ボイラー科	
	貿易事務科	
	ホテル・旅館・レストラン科	
	溶接科	
	流通ビジネス科	
	理容科	
	臨床検査科	
	レザー加工科	

職業訓練指導員講習（48時間講習）受講申込書［事業所・団体用］

令和　　年　　月　　日

愛知県職業能力開発協会会長　殿

郵 便 番 号
所　在　地

名　　称

代表者氏名

当事業所（団体）に所属する下記の者の職業訓練指導員講習の受講を申し込みます。

記

氏　　名	生　年　月　日	取得希望免許職種
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科
	昭和 平成　　年　　月　　日	科

添付書類：「４８時間講習受講資格及び提出書類一覧表」に定める書類

【連絡担当者】

職・氏名

電話番号　（　　）　　－

ＦＡＸ　（　　）　　－

メール

履　　歴　　書

（職業訓練指導員講習（48時間講習）申込書添付用）

〒　　－

電話番号

住　　所　　（　　）　　－

ふりがな

氏　　名

生年月日　S・H　　年　　月　　日　取得希望免許職種　　科

最　終　学　歴

昭和・平成・令和　　年　　月

実務経験及び職務内容

昭和・平成・令和　　年　　月～　　年　　月

昭和・平成・令和　　年　　月～　　年　　月

昭和・平成・令和　　年　　月～　　年　　月

昭和・平成・令和　　年　　月～　　年　　月

資　　格

昭和・平成・令和　　年　　月

昭和・平成・令和　　年　　月

上記のとおり相違ないことを証明します。

令和　　年　　月　　日

事業所（団体）の名称

及び代表者氏名　　印

（注）１　最終学歴には、専攻科目名も記入すること。

２　実務経験は、免許職種に関する職務に従事している期間のみを記入すること。

３　資格には、取得技能士の種類又は技能照査について記入すること。

４　この様式は、Ａ４判サイズとすること。